

## 研究課題：8Gy-TBIにおける治療経過と晩期合併症-単施設での後方視的解析

1. 研究の目的  
急性リンパ性白血病に対する標準的な前処置である12Gy全身放射線照射を8Gyに減量した場合の臨床経過、治療について当施設にて後方視的検討を行い、治療経過や晩期合併症について評価します。
2. 研究の方法  
前処置を8Gyに減量した患者様を対象とします。診療録から情報を得て、後方視的に解析します。
3. 研究期間  
1985年からから2015年11月30日までに当院を受診され、小児急性リンパ性白血病に対する8Gy放射線照射を含む前処置を行った患者さんを対象とします。
4. 研究に用いる資料・情報の種類  
当センターの診療録を用います。
5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表  
学術集会での発表や学会雑誌において公表します。
6. 研究組織  
埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科  
研究代表者：埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科 荒川ゆうき
7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先  
研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。  
また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年4月30日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター  
医事担当（代表 048-601-2200）